

マルチストリンガーシステム 設計・施工マニュアル

<ハンディウッドルーバー オリジナル下地>

ハンディテクノ株式会社
2014.10.10作成

このマニュアルは基本的な注意事項をまとめたものです。現場の状況等によって条件等が変わる可能性があります。ご不明の点があれば、お問い合わせ下さい。

1 マルチストリンガーシステムの設計

【マルチストリンガーシステムについて】

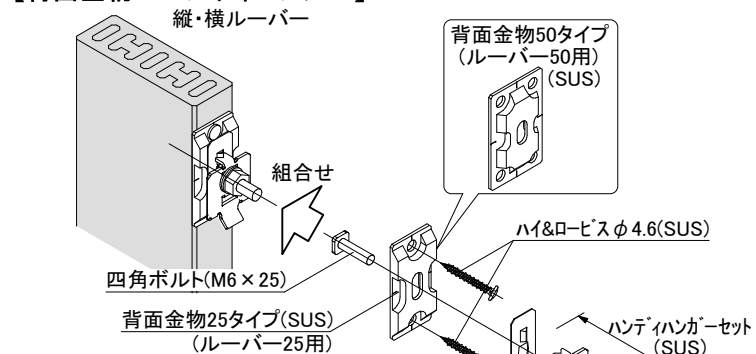
- マルチストリンガーシステムとは、ハンディハンガーを使用したシステム。下地はハンディストリンガー・Lアングル(現調)が可能。ルーバー固定は背面金物・傾斜ピースがあり、直接ビスも可能。

マルチストリンガーシステム			
下地種類	直交(縦・横)ルーバー (背面金物+ハンディハンガー)		傾斜(縦・横)ルーバー (傾斜ピース+ハンディハンガー)
	ハンディウッドルーバー ルーバー25	ハンディウッドルーバー ルーバー50	ハンディウッドルーバー ルーバー25
	幅(50,75,100,125,150) ※150は原則縦ルーバーのみ		幅(50,75,100,125,150)
ハンディストリンガー下地	ゼロライン		
	Aライン		
Lアングル下地(現調)	ゼロライン		
	Aライン		

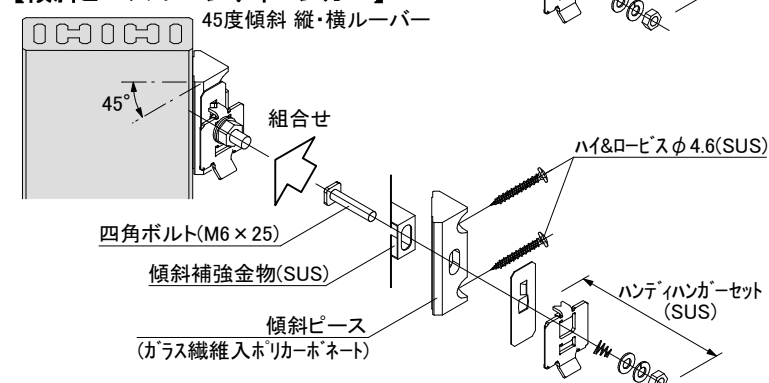
※ルーバー支持スパン・跳ね出し寸法は別紙「ハンディウッドルーバー設計・施工マニュアル」をご参照下さい。

2 マルチストリンガーシステムの基本構成

【背面金物+ハンディハンガー】



【傾斜ピース+ハンディハンガー】



3 マルチストリンガーシステムの特長

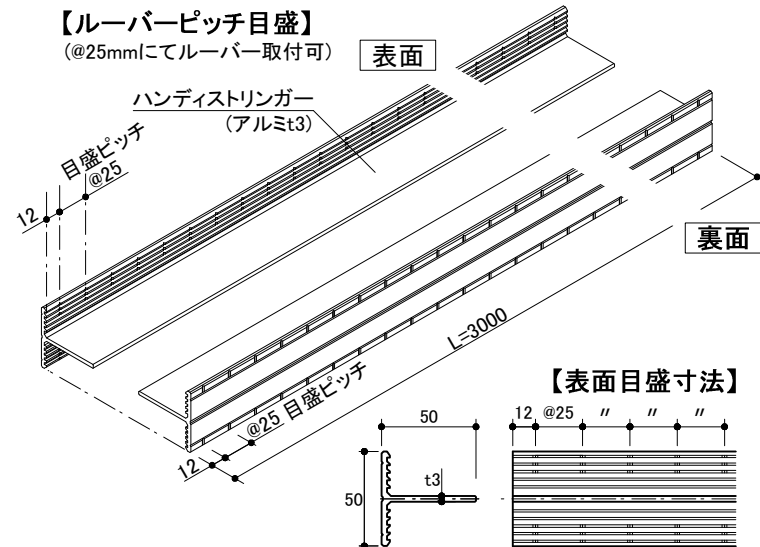
A.【ストリンガーの穴あけ不要(穴あけ加工ミスが発生しない。)

(ストリンガー表面・裏面にスタンダード寸法の見盛(打刻凹凸)付き)
※ルーバー固定時、躯体側固定の穴あけが別途必要になります。

短納期・短工期・低価格

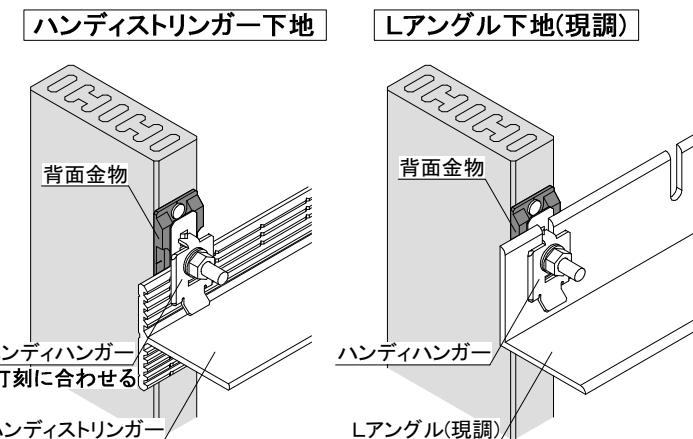
【ルーバーピッチ目盛】

(@25mmにてルーバー取付可)



B.【従来型のストリンガー(Lアングル(現調))にも固定できる】

かつ、【縦ルーバー・横ルーバー共通の仕様】
共通設計・設計標準・積算標準化

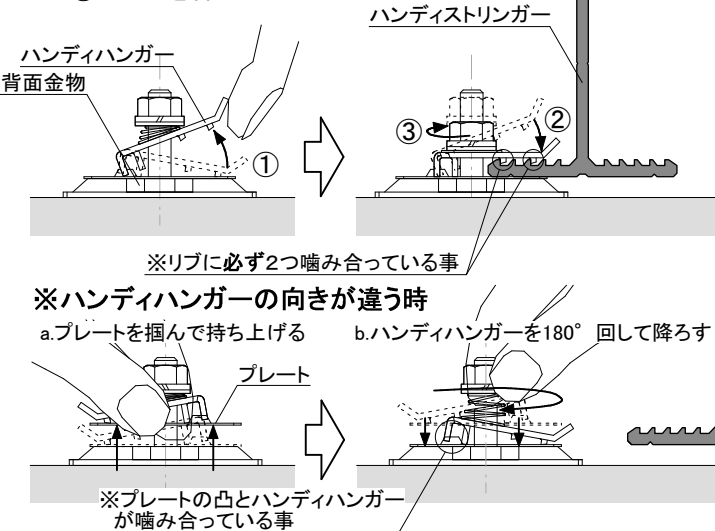


C.【施工性(柔軟な対応)が良い】

ハンディハンガー(ナット付きブラケット)を所定の位置でボルト締めするだけ

【施工順序】

- ハンディハンガーを持ち上げる
- ハンディストリンガーの2つのリブに必ず噛み合うように挟み込む
- ナットを締めつける



※ハンディハンガーの向きが違う時

- プレートを押込んで持ち上げる
 - ハンディハンガーを180°回して降ろす
- ※プレートの凸とハンディハンガーが噛み合っている事

4 マルチストリンガーシステム 支持スパン早見表

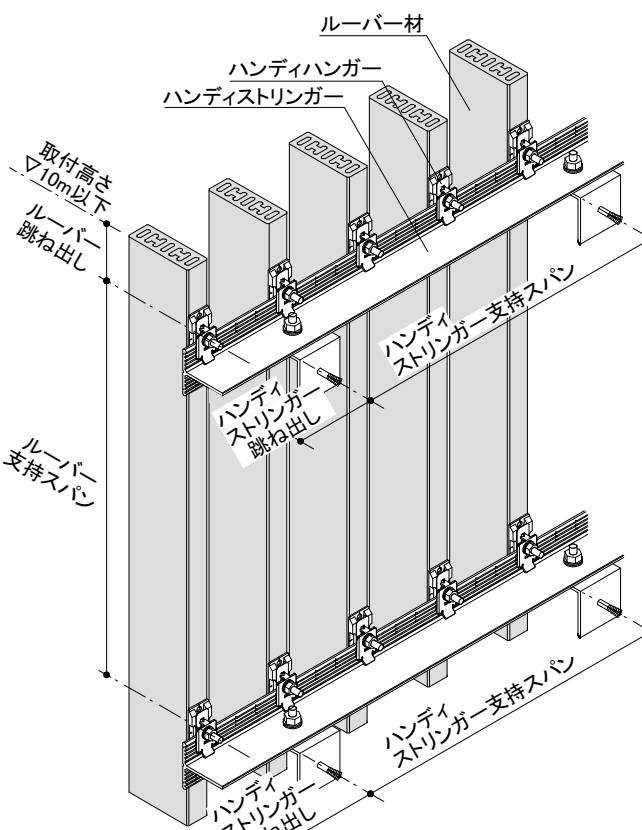
【ルーバー設計条件】ルーバーの設置箇所・取付下地スパンに合わせ、下図から選択。

基準風速34m/s・地表面粗度区分Ⅲ(通常の市街地)・取付高さ10m以下において破壊無しの場合(短期荷重として検討)。

ルーバー材	支持スパン		跳ね出し	固定ビス	ハンディストリンガー	支持スパン		跳ね出し	
	横ルーバー	縦ルーバー				横ルーバー	縦ルーバー		
25 mm厚	ルーバー25 ゼロライン	150	25×150	500以内	100以内	ハイ&ロ-ビス 4.6×35(M)	1750以内	1000以内	300以内
		125	25×125						
		100	25×100						
		75	25×75						
	ルーバー25 Aライン	150	25×150	750以内	150以内	ハイ&ロ-ビス 4.6×35(M)	1500以内	1000以内	
		125	25×125						
		100	25×100						
		75	25×75						
	アルミ一体型 ルーバー材	150	30×150	1500以内	250以内	ハイ&ロ-ビス 4.6×25(S)	1000以内	750以内	
		75	25×75						
		50	25×50						
		50	25×50						
50 mm厚	ルーバー50 ゼロライン	150	50×150	1000以内	200以内	ハイ&ロ-ビス 4.6×35(M)	1250以内	1000以内	
		100	50×100						
		75	50×75						
		50	50×50						
	ルーバー50 Aライン	150	50×150	1500以内	500以内	ハイ&ロ-ビス 4.6×45(L)	1000以内	750以内	
		100	50×100						
		75	50×75						
		50	50×50						

※上記スパンは手摺等の強度を保证するものではない為、その他条件の場合にはご相談下さい。

5 マルチストリンガーシステムの組合せ

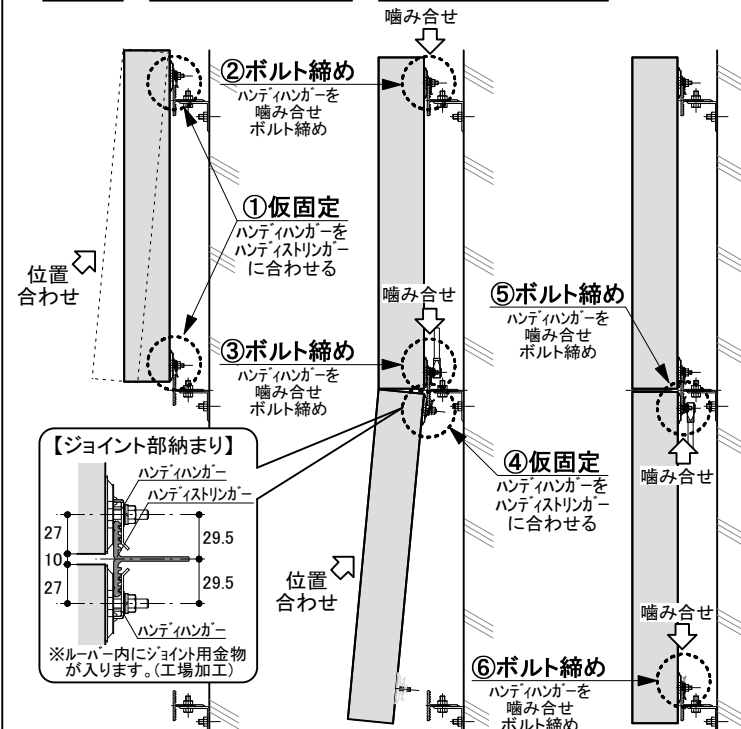


6 マルチストリンガーシステムの施工

ルーバーの施工要領書は別紙ルーバーマニュアル・ブラケットマニュアル等を必ず参照して下さい。

【施工手順】

仮固定→ボルト締め(片側)→ボルト締め(反対側)→繰り返す



■このマニュアルは2014年10月に作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。尚、本施工マニュアルは施工に際しての設計基準であり、性能を保证するものではありません。